

豊学区安全・安心ネットワーク

※世帯数及び人口は令和4年4月1日現在

東区	小学校区・地区名	豊学区	世帯数	2,053世帯	人口	4,745人
----	----------	-----	-----	---------	----	--------

■組織の概要

豊学区安全・安心ネットワークは連合町内会・単位町内会をはじめ地域の各種団体で構成している。また、毎日の小学生の安全な通学の為の見守りとし、「防犯パトロール隊」を結成している。隊員は約120人で登下校の見守り、声掛けを行っている。

■活動の取組内容

I. 自主防犯、安全パトロール、児童への声掛け

1. 防犯・安全パトロールの実施
2. 学童の登下校の見守り
3. 挨拶の励行・声掛け

※隊員はお揃いの緑色のキャップとジャンバーを着用

II. 児童の防犯に対する意識の植え付け

毎年250人ほどいる全校児童に防犯グッズを配布している。（交通安全母の会が段取り）

例：スマイルマークの蛍光ストラップ



【防犯グッズ頂きました】

III. 環境美化活動

年に1回、（例年9月）環境衛生協議会からの協働で各町内会・子供会が道路沿いのポイ捨てゴミや遊園地の草取り等の清掃活動をおこなっている。



■活動の効果

日頃の先生方のご配慮、防犯パトロール隊の活動により、幸い事故・事件等は無く今日に至っている。

また、活動を通じ声掛けを行うことにより「おはよう！」「帰りました！」の挨拶ができるようになってきた。

豊ふれあいまつり、健康ウォーキング等のイベントにおいて、子どもたちが参加し地域の人々と交流を行うことで地域が大いに盛り上がる。

■活動の課題

昨年来の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域イベントの中止が相次ぎ、子どもたちと触れ合いの場がなく残念な状況である。

パトロールの際、毎日子どもたちと触れ合い、短時間ではあるが学校での出来事を聞くのは楽しみの一つである。しかし、安全パトロール隊は徐々に高齢化し、メンバーの若返りに苦慮している。

地域活動においては、スポーツクラブや学習塾等で、子どもたちの集団行動が希薄となり、行事調整が必要である。



【協働する団体等】

豊学区連合町内会、豊学区水利土木委員、豊学区女性防火クラブ、岡山市消防団豊分団、豊学区スポーツ協会、豊学区愛育委員会、豊学区防犯協議会、豊学区環境衛生協議会、豊学区民生児童委員協議会、豊学区交通安全母の会、豊交通安全対策協議会、豊学区コミュニティ協議会